

平成 22 年度当初予算 施策別概要

2 2 3 農水産業のもつ多面的 機能の維持・向上

22301 農業の多面的機能の発揮 (農水商工部)
22302 水産業の多面的機能の発揮 (農水商工部)

(主担当部：農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 農業・農村、水産業・漁村のもつ多面的機能が

(意図) 活発な農水産業活動や積極的な環境保全等の取組により維持・向上している

< 施策の数値目標 > 21 年度実績値は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
資源保全活動組織数	目標値	-	205 組織	306 組織	323 組織	(328 組織) 338 組織
	実績値	11 組織	239 組織	298 組織	332 組織	

農水産業のもつ多面的機能の重要性を理解し、地域の農地や海洋環境等の保全活動を実施する組織数

目標値欄の上段括弧書きは 2009 年 (平成 21 年) 版県政報告書記載値、下段は修正値

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
資源保全対象面積	目標値	-	12,000ha	18,000ha	18,000ha	18,000ha
	実績値	296ha	11,295ha	14,076ha	14,807ha	

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 洪水調整や海洋環境の保全、憩いの場の提供など、農水産業のもつ多面的機能を維持・向上していくため、多様な主体の連携による農地・農業用水等の地域資源の保全・活用や、漁業環境の改善などの取組を進めています。
- ・ 中山間地域においては、中山間地域等直接支払制度を活用して農地保全や集落の共同活動への支援に取り組み、耕作放棄地の未然防止等をはかってきました。
- ・ 農村や漁村地域の資源保全活動に取り組む組織数は着実に増加していますが、農地の資源保全対象面積は 14,807ha にとどまっています。
- ・ 高齢化や過疎化などにより農水産業の担い手不足が進行していることから、農業用水路などの生産基盤の維持が困難になっている地域や、藻場・干潟の維持管理など漁場環境の保全が困難になっている水域が増加しています。
- ・ 農水産業のもつ多面的機能の維持・向上に向けては、農業者や水産業者だけでなく多様な主体も参画する積極的な保全活動についてさらに促進していくとともに、取組地区や組織数の拡大のみならず、活動内容の質的な向上をはかっていく必要があります。

<平成22年度の取組方向>

農業がもつ洪水調整機能や生物資源の保全などの多面的機能の維持・向上をはかる農地・水・環境保全向上対策については、その有効性や重要性について関係機関との連携による理解促進に努め、取組地域の拡大を進めるとともに、制度の効果検証とその情報発信などを通じて活動の質的向上をはかります。

中山間地域における耕作放棄地の未然防止を通じて農地のもつ多面的機能の維持をはかる中山間地域等直接支払制度については、取組地域の維持・拡大や活動内容の充実などに取り組むとともに、新たな制度への的確な対応をはかります。

漁業集落においては、水産業や漁村のもつ多面的機能を維持するための多様な主体の参画による藻場・干潟の保全活動の促進に取り組むとともに、水質浄化機能を有する貝類、海藻類の資源量や生産量の維持増大をはかります。

<主な事業>

(重) 農地・水・環境保全向上対策事業【基本事業名：22301 農業の多面的機能の発揮】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 2土地改良費)

予算額：(21) 180,000千円 (22) 180,000千円

事業概要：農業がもつ洪水調整機能や生物資源の保全などの多面的な機能を維持・増進できる体制づくりを進めるため、社会共通資本である農地や農業用施設等の資源を、地域住民や学校、NPOなどの多様な主体の参画により保全する活動を支援します。

(活動取組予定数：310組織)

中山間地域等直接支払事業【基本事業名：22301 農業の多面的機能の発揮】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7中山間振興費)

予算額：(21) 153,097千円 (22) 169,425千円

事業概要：耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、農業生産の維持をはかりつつ多面的機能を確保するという観点から、平坦地域との生産条件の格差を是正する直接支払を実施します。

(協定締結予定集落数：200、協定締結予定面積：1,503ha)

(重) 環境・生態系保全活動支援事業【基本事業名：22302 水産業の多面的機能の発揮】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費)

予算額：(21) 9,236千円 (22) 12,832千円

事業概要：藻場・干潟等のもつ多面的機能の維持・回復をはかるため、漁業者や地域住民など多様な主体の参画による、藻場・干潟の維持・管理等の保全活動を支援します。

(活動取組予定数：20組織)

(舞) 伊勢湾漁場環境浄化型漁業推進事業【基本事業名：22302 水産業の多面的機能の発揮】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費)

予算額：(21) 3,021千円 (22) 2,398千円

事業概要：有機物浄化機能を有するアサリ資源の回復をはかるため、資源動態の解析や稚貝の放流効果調査等を行い、漁業者自らによる資源管理を促進するとともに、水質浄化機能を有するのり養殖業が持続的に行われるよう、環境情報の提供や技術的指導等を行います。また、近年のノリの色落ち被害等の対策に取り組む漁業者の研究活動等を支援します。(研究実践活動への支援：3団体)